

らくらく図書館（改訂7版）について

1. 改訂7版の特徴

➤ 環境依存文字に対応

改訂6版までは JIS 文字のみでしたが、改訂7版ではパソコンで使用できるすべての文字が使えるようになりました。

これに伴い、“エクセル出力”は、“xls 形式”で出力するようにしました。

➤ 一覧表示でのフィルタ機能

“エクセル”などで使われている任意項目でのフィルタ機能が、らくらく図書館での一覧表においても同様に使えるようになりました。

➤ 新しい日書連マークへの対応

“株式会社教育システム”より提供されている新しい仕様の日書連マークに対応できるようになりました。日書連マークを活用するには別途“株式会社教育システム”に申し込みが必要になります。

なお、国会図書館、楽天ブックスからの図書の引当は従来と変わりません。

➤ PC 画面サイズの変更

近年 PC の画面サイズはワイド型になってきましたので、従来の“1024 以上”から“1280 以上”に画面サイズを変更しました。これにより画面に表示される文字フォントサイズは 10 ポイントから 12 ポイントに変更しました。

➤ クライアント／サーバー型データベースエンジンには非対応

“らくらく図書館”のご活用範囲では必ずしもクラサバ型の運用は必要ではなく、それよりもよりシンプルに運用できるようにシステムのダウンサイジングを行いました。ただし、データフォルダをサーバーにおいて運用するデータ共有型のネットワークでの使用は従来通りできます。

➤ データベースエンジンの変更

改訂4～6版までは DBISAM を活用していましたが、今次バージョンより全世界で数億以上のデバイスで活用されている SQLite に変更しました。これにより将来 Mac 版のソフトの可能性もあります。

2. “らくらく図書館 改訂 7 版のセットアップ

1. 弊社 HP より “らくらく学校図書館改訂 7 版” の試用版ソフトをダウンロードしてください。
zip 形式の圧縮ファイルになっていますので、このファイルを保存したら解凍をして、“学校図書館 N” のフォルダをパソコンの C ドライブに入れてください。
2. “学校図書館 N” のフォルダを開くと、“TYO4N.exe” ファイルがありますのでこれを開くとソフトが起動します。
3. 起動後の操作は画面に表示される操作説明ボタンを押すと表示されます。
画面周りは多少変わりましたが基本的には改訂 6 版と同様な操作です。
4. ライセンスキーは改訂 6 版のものが使えます。

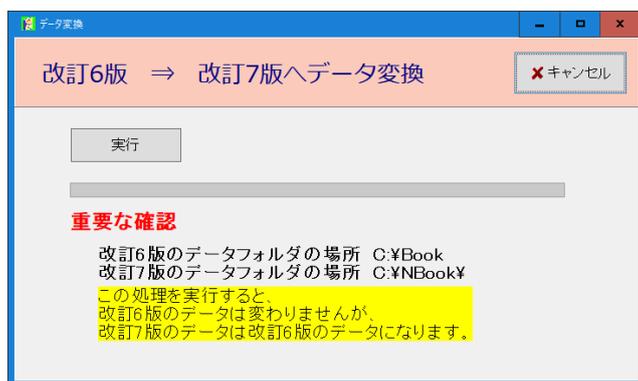
3. 改訂 6 版から改訂 7 版への移行方法

下記の手順でデータの変換を行ってください。

この作業を行っても改訂 6 版のデータは保全されていますので改訂 6 版のソフトはその運用出来ます。

1. 改訂 6 版のデータフォルダ(Book)が C ドライブの直下にあることを確認してください。
もし、他の場所において運用している場合は C ドライブの Book フォルダをコピーしてください。
2. 改訂 7 版のソフトを起動したら補助作業の見出をクリックして、“改訂 6 版⇒7 版に変換”を実行します。

次の画面で、“重要な確認” をしたら、“実行” をしてください。



以上で、改訂 7 版への移行が完了します。

4. ご注意とお願い

不具合などが見つかりましたらお手数でもご連絡ください。

info@ssdesign.co.jp